

大分交通株式会社

大分交通株式会社を訪問して、
ワーク・ライフ・バランスの積極
的な取組や女性の活躍状況につい
て説明をいただきました。



* 社員数：383人（男性273人、女性 110人）

* 事業内容：運輸業

■ 日時：平成29年1月31日（火）

■ 訪問者

①大分労働局雇用環境・均等室長 藤原 幹大

②大分労働局雇用環境・均等室長補佐 狭間 美恵

■ 面談者

①常務取締役管理部長 白川 憲一 氏

②管理部人事課長 野崎 隆行 氏



④ 白川常務取締役へ藤原室長から要請書をお渡ししました。

●ワーク・ライフ・バランス
(長時間労働の削減について)

毎月の安全衛生委員会において、残業時間のチェック等をおこなっており、残業時間の多い部署については、指導するようにしている。

●女性の活躍推進

行動計画を策定し、届出を行っている。目標は、「女性の職域拡大を図るとともに、女性管理職の割合を、平成32年までに15%以上、38年までに20%以上とする」としており女性のバスの運転士の採用拡大をめざし、昨年4月女性限定のバス運転体験会を実施。
(計9名の方々が参加)



●仕事と家庭生活との両立支援

昨年より、育児休業後における短時間勤務の対象年齢を、法を上回る「子が小学校就学前まで」に拡大し、利用者も出ている。

これは、「現場で働く女性たちの声」を反映したものであり、これからも現場とのコミュニケーションを大切にし、「利用しやすい制度の確立」「安心して働くことのできる職場づくり」を目指していきたい。

●企業 PR

弊社は、鉄道会社として、スタートをきり、創業120周年を迎えました。

バス事業をメインに据えている弊社ですが、ドコモショップを県内5店舗展開する等、様々な事業展開を進めており、女性社員も多く勤務しています。

これからも、男女ともに活躍できる職場環境を実現するため様々な取組にチャレンジしていきたいと考えています。



<労働局よりひとこと>

将来を見据え、女性の職域の拡大、特にバスの女性運転士の採用、育成についてのお話をお聴きしました。運転士の職場体験会の開催などの試みなど、ご尽力されているご様子。労働局からもアンケートの実施やハード面の整備などについてアドバイスさせていただきました。女性運転士がめずらしくないと思える社会を目指して、貴社を見守らせていただけたらと思います。長時間ありがとうございました。